

# VIVA! ひめじ

はっこう ざい ひめじ し ぶんかこくさいこうりゆうざいだん  
発行(財)姫路市文化国際交流財団  
じょうほうしきくせい ぼらん てい あ  
情報誌作成ボランティア

URL <http://www.himeji-iec.or.jp>

<日本語版> 2011年 12月 Vol.39

<People>インタビュー	.....P1
おでかけ情報2012	.....P2・P3
お雑煮	.....P4
休日・夜間の救急診療	.....P5
お知らせ	.....P6



## <People> Nendi Suherlan (ネンディ スヘルラン)さん

ネンディ スヘルランさんは 2009年7月インドネシアから来日した研修生です。現在は相生市の企業で溶接の勉強をしています。「日本語ひろば」の学習者で、今年2月の日本語スピーチコンテストで「夢を描くよ!」というタイトルで、優秀賞をとりました。また、7月の「国際交流ふれあい教室」では講師として、自国の文化や踊りなどをたくさん紹介しました。出身地は<ジャワのパリ>といわれるジャワ島西部バンドン市で風光明媚な街です。

Q: どうして日本を企業研修の場所を選びましたか?

A: 日本はアジアの中で最高の技術を持っている国だからです。小さいときからアニメや日本の音楽に憧れていて是非行ってみたいと思っていました。また、L'Arc~en~Cielという日本のバンドが大好きなので、コンサートに行ってみたくです。

Q: 来日した最初の印象はどうでしたか?

A: まず、町全体がとてもきれいで清潔な感じでした。驚いたのは自動販売機がたくさん並んでいたことです。不思議なのは、清潔で豊かだと思えるのに笠を被ってお椀を持った人が町かどに立っていたことです。  
※托鉢のお坊さんのことでした。

Q: 日常生活で困ることはありますか?

A: 最近少し慣れましたが、最初、埼玉で標準語の日本語研修を受けたので、方言の<〜くれへん、〜せえへん>で話されると理解するのに時間がかかって困りました。また、私は宗教上食べ物に制約があります。食べてもよいという<ハラルマーク>の食品が一般に売られていないので、原材料を確認しなければならないのが不便です。

Q: もうすぐお正月ですがインドネシアではどうですか?

A: 国家として1月1日は休みますが、特別なお祝いはしません。  
わが国の国民の85%以上はイスラム教徒なのでラマダン明け<イド・アル=フィトル>の方がにぎやかです。

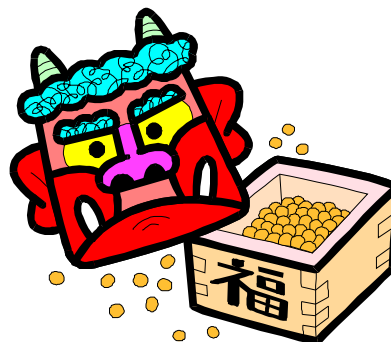
Q: 最後になりましたが、あなたの将来の夢はなんですか?

A: わたしの夢はもう少し日本語を頑張って勉強し、日本の大学の工学部でロボットを作ることです。  
日本のロボット技術は世界で一番ですから!!!

## おでかけ情報2012

2012年の1～2月に姫路で行われるイベントやおでかけスポットを紹介します。お出かけの際には、体調を崩さないよう十分な防寒服を着てください。

※イベントによっては、日程・内容が変更になる場合がありますのでご注意ください。



☆ 姫路城無料入城(1月1日)

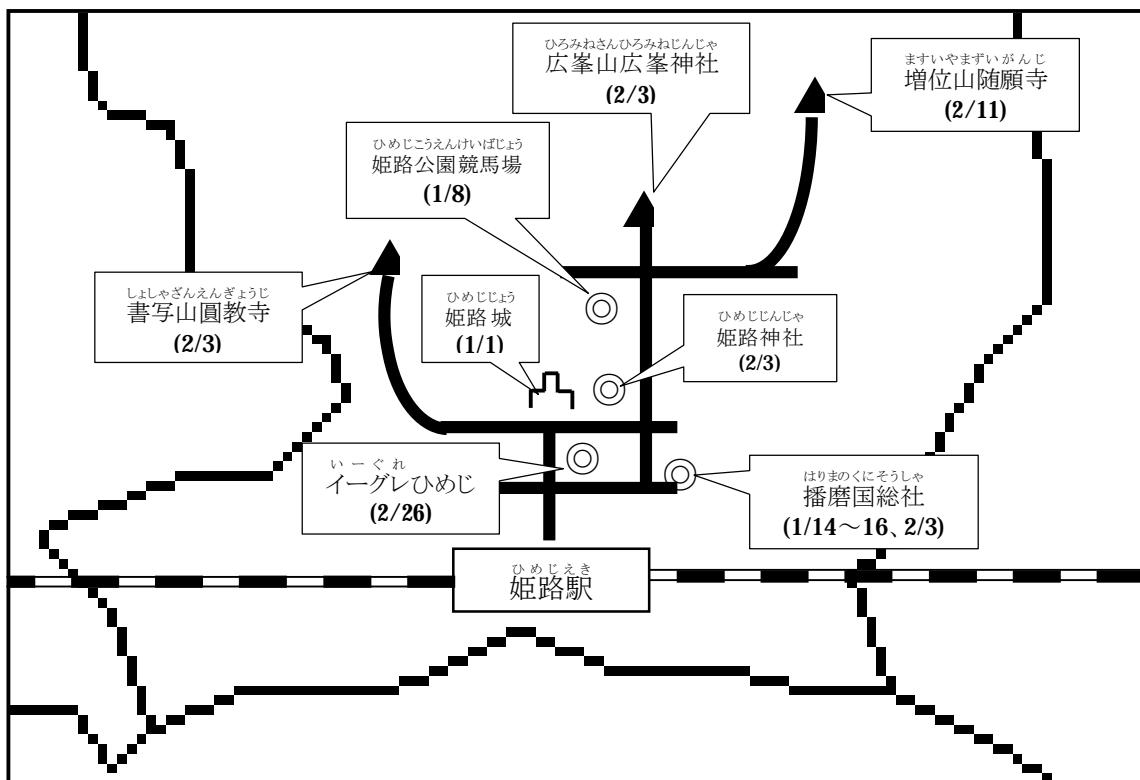
天空の白鷺、西の丸など、お城の敷地内を無料でご覧になれます。

《時間》9:00～16:00 (閉城時間17:00)

☆ 第38回全国凧あげ祭り(1月8日、姫路公園競馬場)

大凧や連凧、全国各地の郷土凧など数百点の凧が大空に高く舞い上がります。

《アクセス》姫路駅から神姫バス(3・4・81・84番系統)で「競馬場前」バス停下車



☆ 初ゑびす祭(1月14～16日、播磨国総社)

「姫路のえべっさん」として親しまれ、家内安全・商売繁盛などを祈る祭りです。

☆ 節分祭(2月3日、播磨国総社・広峯山広峯神社・姫路神社・書写山圓教寺)

病気や自然災害などの災難除けを願って、みんなで豆をまきます。

《アクセス》

(広峯山広峯神社)姫路駅から神姫バス(4番系統)で「広峰」バス停下車、山道を徒歩30分

(姫路神社)姫路駅から神姫バス(5・11番系統)で「国立病院・美術館前」下車、徒歩5分

(書写山圓教寺)姫路駅から神姫バス(8番系統)で「書写ロープウェイ」バス停下車、ロープウェイに乗り換え「山上駅」から徒歩15分

☆ 随願寺の鬼追い(2月11日、増位山随願寺)

松明を持った青鬼と赤鬼の迫力ある鬼踊りや、小鬼(子供16人)の行進、餅まきと火渡りの儀式が行われます。

《アクセス》姫路駅から神姫バス(84・86番系統)で「白国」バス停下車、山道を徒歩20分



☆ 第8回国際交流スプリングフェスティバル(2月26日、イーグレひめじ)

展示コーナー・カフェ・舞台発表や、日本語スピーチコンテストなどの国際色豊かな催しが行われます。(日本語スピーチコンテストについては、6ページの「お知らせ」もご覧ください。)



はつひ で がつついたち がんじつ  
初日の出 (1月1日、元日)

初日の出とは、一年で最初の夜明けにあたります。

「初日の出を見ると、幸せになる」と言われていて、姫路市内では、山頂や港、海岸、橋の上などから

初日の出を見られる場所がたくさんあります。

元日の朝は、ぜひ早起きして、初日の出を拝んでみては

いかがでしょうか？



(日の出の時刻は7時ごろの予定ですが、詳しいことは新聞やインターネットでご確認ください)

## ぞうに <お雑煮>

- お雑煮は一年の無事を祈って家族や親せきの人々と共に食べる、お正月の伝統料理です。これは地域の特産物を餅と共に煮る汁物料理で、その味付けや具材は各県や家庭でじつに多様です。

今回はどなたでも簡単に短時間で作れる、だし入りの醤油を使った「おすまし」タイプを紹介합니다。今なお絶えることなく親しまれている、このお正月料理の味と香りを、一度おためしください。

### 作り方

- ① 大根、人参、かまぼこは3mmの薄切り。
- ② 鶏肉は2cmの角切りにして軽く焼く。
- ③ エビは殻と背ワタを取り、酒を少しふりかける。
- ④ 餅はやわらかく焼いておく。
- ⑤ 鍋にカップ3水を入れ、大根、人参、椎茸、鶏肉を加えて、約15分煮る。
- ⑥ ⑤にだし醤油とエビを入れ、沸騰後に餅と三つ葉、かまぼこを入れ、最後にゆずの皮を入れて出来上がり。

◎ゆずはレモンの薄切りでもよい。

### 材料 (2杯分)

餅...2個 大根...100g 人参...50g  
 鶏肉...80g かまぼこ赤・白...各2cm  
 エビ...2匹 軸を取った生椎茸...2枚  
 三つ葉、細切りゆずの皮...各々少々  
 だし醤油...大さじ3 水...カップ3  
 酒...少々



- お雑煮同様に正月中の文化や風習は各地で異なりますが、一般的な行事や習慣を少し紹介します。日本のお正月文化の一部に触れてみて下さい。

<h3>はつもうで</h3>  <p>お正月休み中、人々は神社や寺に願い事や感謝を伝えるため、お参りに行きます。</p>	<h3>おとしだま</h3>  <p>子供たちはお正月に家族や親せきからお金を頂きます。それとても楽しみです。</p>	<h3>おせち</h3>  <p>正月に集まった家族や親せきが食べる料理。おのおのいみのある食品を箱に詰めます。お屠蘇という特別なお酒もあります。</p>	<h3>ねんがじょう</h3>  <p>旧年お世話になった人や家族、知人に正月休み中に送る葉書です。2012年は辰年ですから辰の絵葉書が多いです。</p>
---	--	---	--

## 休日・夜間の救急診療

「身体の調子がおかしい」など感じたら、できるだけ早く、近くの病院で受診するのがいいのですが、休日や夜間の場合はどうしたらいいでしょうか。そんな時は次のような医療機関を利用することができます。

休日・夜間急病センター TEL 079-298-0119

月曜日～土曜日 21:00～翌6:00 内科・小児科

日曜日、祝日 9:00～18:00 内科・小児科・眼科・耳鼻咽喉科

姫路市歯科医師会口腔保健センター TEL 079-288-5896

日曜日、祝日 年末年始 9:30～12:00

日曜昼間の整形外科

輪番制のため、休日・夜間急病センターか消防局(TEL 079-223-0003)に問い合わせてください。

～子供の急病やけがのとき、病院に連れて行くかどうか迷ったとき～

救急医療電話相談 TEL 079-292-4874

月曜日～土曜日 20:00～24:00

日曜日・祝日 9:00～18:00 20:00～24:00

※受診のときに持っていくもの

健康保険証・医療費受給者証(乳幼児医療・老人医療など)

お薬手帳(服用している薬の名前を書いた紙でもよい)

母子健康手帳・予防接種手帳・子育て手帳 ※小児科を受診するとき

気になる便やおう吐物など(紙に包んだものやおむつのままでもよい) ※小児科を受診するとき

急病センターは一時的に痛みを軽くしたり、熱を下げたりするなどの応急処置を目的としていますので、診療を受けた翌日に、必ず「かかりつけの医師」または「近くの病院」で診察を受けましょう。

“緊急の場合は「119」通報を！！”

住所(今いる場所)・電話番号・病人の様子を落ち着いて伝えましょう。

病状の説明には Vol.37 の「緊急時情報収集シート」を活用するとよいでしょう。



☆☆☆ (財) 姫路市文化国際交流財団からのお知らせ ☆☆☆

日本語スピーチコンテスト出場者募集！



2012年2月26日(日)にイーグレひめじ3・4階でスプリングフェスティバルがあります。

そこで、姫路市に住んでいる、または姫路の学校や会社に通っている外国人による日本語スピーチコンテストをします。外国人のみなさん、日本語でスピーチしてみませんか？昨年中国・ベトナム・インドネシア・フィリピン・オーストラリアなど多くの人が参加して大盛り上がりでした！詳しいことはホームページで。興味のある人は担当の松岡までご連絡ください。

※電話やメールのお問い合わせは下記連絡先までお願いします。

※※※※編集後記※※※※

2011年も残り少なくなってきました。今年の目標は達成できたでしょうか？まだまだこれからラストスパートをと思っていられる方もあるかもしれませんね。未曾有の大震災や大雨の被害にあわれた地域のかたがたの復興を心から祈るばかりです。また、私たちは被災地に全世界から差し伸べられた暖かい手を、決して忘れないでしょう。日頃から避難時の持ち出し袋の点検や避難経路の確認など家族や友人で話し合ってください。これから寒さもだんだん厳しくなってきました。空気も乾燥してきます。外出時にはマスクをし、帰宅後は手洗い、うがいをする習慣を身につけましょう。

2012年の皆様のご健康とご多幸をお祈りしています。

次回「VIVA!ひめじ」Vol.40は、2012年3月発行予定です。皆様から愛される情報誌を引き続きお届けするために多くのご意見・ご感想をお待ちしております。

翻訳・ネイティブチェックのお手伝いをいただいた方

英語：菅原智裕、泉智子、上杉泰造、原誠、Tara Brichetto

中国語：甘文君、津田美花、河野芸、朱翔宇、李果、曾寧

スペイン語：園田武志、吉井静香、若松玲奈、阿保景子

ポルトガル語：國光由布、長谷川由真、東村コズエ

ベトナム語：Pham、Hoang Nam Phuong、Phan Thi Minh Xuan、Nguyen Thu Huyen

許可をいただいた方のみ掲載しています。ご協力ありがとうございました。

「VIVA!ひめじ」では常時翻訳・ネイティブチェックをお手伝いいただける方を募集しています。興味のある方は下記までご連絡下さい。ご連絡をお待ちしています。

連絡先

(財) 姫路市文化国際交流財団

〒670-0012 姫路市本町68-290 イーグレひめじ3階

TEL: 079-282-8950 FAX: 079-282-8955

Email: [info@himeji-iec.or.jp](mailto:info@himeji-iec.or.jp)